

広報 まつのやま

1995年(平成7年)

6月号

No.232 6月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



今月号のページ

新緑の中、心新たに「成人式」…… 2～3
松之山温泉祭り、第3回安吾大学…… 4～5
児童手当、農業委員会通信…… 6～7
ガンバレ!青春、わが家の人気者…… 8～9
わだい・フォト、生涯学習だより…… 10～13
お知らせ、インタビュー…… 14～16

今日が大人としての第一歩

5月3日、大蔵寺高原レストハウス希望館で今年度の成人式が行われ、42人の新成人が出席しました。

式の会場となった大蔵寺高原は、ブナの新緑と残雪に飾られた20歳の門出を祝うにふさわしいすばらしいステージとなりました。成人式では、久しぶりの“友”との再開に話が弾み楽しそうに笑顔がこぼれていました。

心新たに

20歳の門出

成人式

五月三日の憲法記念日の日、大蔵寺高原で町成人式が行われました。式典には新成人四十二人が出席、この日めでたく大人の仲間入りをしました。式典では、村山町長から「複雑で大変な時代に入った。成人を機に語り合い頑張るってほしい」と激励の言葉がありました。これに答え、新成人を代表して相沢昌之さんが「これからは自分の行動一つ一つに自覚と責任を持ち、頑張るって行きます」と成人の決意を述べました。その後全員でシャンパンで乾杯、二十歳の門出を祝いました。また、最後に安塚高校松之山分校教諭の高橋静男氏の「人間は・人間をつくる」と題した記念講演が行われました。

今回、新成人となったみなさんの中から七人の方に、「成人となった感想や抱負」それと「これからの松之山に望むこと」としてご意見をいただきましたので、ご紹介します。

新成人の抱負

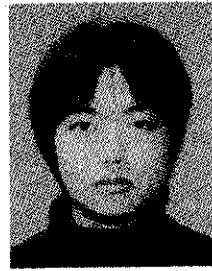


植木竜博さん
(免口・植木屋)
板 前

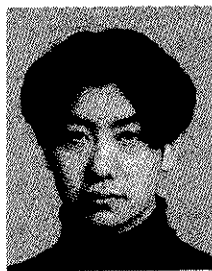
成人になって、やっと社会の中で大人になったわけですが、まだまだというのが本音です。これからは、一人前の大人になれるように一つ一つの事に責任をもって行動していきたいと思えます。松之山は、人口が減ってきているので、若い人たちのためにもUターン就職ができるように、頑張ってください。

この私が成人。まだ実感がありませんが、時の経つ早さを感じています。「あつ」という間に過ぎる時間でも大切に、毎日自分らしい素敵なものになりたいと思っています。

私は、松之山の自然、放鳥、のんびりした雰囲気が好きです。これからも、ずっと私の好きな松之山であってほしいと思います。



小野塚はる菜さん
(藤倉・上太田)
学 生



高澤光利さん
(大荒戸・山口)
学 生

……人は「時間」という名の旅をします。私にはまだ、成人としての実感はないですけど、自分の信じた道を行きたい。松之山に生まれたからこそ、人の暖かさや優しさは知っているつもりです。それらはきつと、自分の力になってくれる、そう思っています。

松之山には、昔の良い部分と新しい部分を合わせて、頑張っしてほしいです。



樋口邦子さん
(兎口・田村)
学 生

まだまだ、成人を向えたという実感はありません。しかし、実際は社会人の一員となったわけです。ですから、行動に十分注意し責任をもてるようになりたいと思っています。

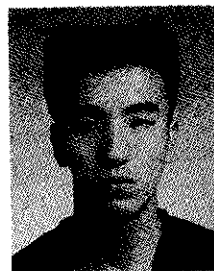
これからの松之山には、これといって望むことはありませんが、交通機関の改善と働ける場所を増やしてほしいです。



本山達夫さん
(藤原・花屋)
学 生

僕は今、実社会に日一日と近づいています。この成人を機に実質的な目標をたて、それに向ってこうと思っています。

時代の動向は、若者重視の活動的な社会から高齢化社会となつて来っていますが、松之山町も地域の利点を生かし、先駆者となつてこの問題に対処し、高齢者の自発的な活発さを引き出してほしいと思います。



高橋 純さん
(湯本・伊助)
す し 屋

成人式が終わり、自分も大人の仲間入りです。何をやるにも、これからは自分自身です。行動するのも自分、責任をもつのも自分です。これから先、何がおこるかわかりません。不安だらけですが、一生懸命に頑張っていこうと思います。

松之山は自然がいっぱいあって、のどかで、これからも、こんな町でいてほしいです。



高橋理恵さん
(天水島・重内)
会 社 員

二十歳になれば許されることも多くなりますが、それだけ義務と責任が増します。これからは、自己のことばかりでなく、これまで育ててくれた親の恩を忘れず社会のことにも目を向けて行かなければいけません。独立した一人の大人としての自覚をもち、明るい人生を歩みたいと思っています。

松之山も「湯・米・心」を忘れず、がんばってほしいです。

五月の晴夜に咲きました

たくさん笑顔と大輪の花火

松之山温泉まつりに

延べ一、六〇〇人がにぎわう!



楽しいショーに観衆も沸きました



元気いっぱいの「ちびっこみこし」

五月晴れの五月二十日、松之山温泉まつりが温泉街とその駐車場を会場に延べ約千六百人を迎えて、盛大に行われました。

まず、オープニングとして松里小学校児童による鼓笛隊パレードで祭りが開幕。続いて、稚児行列やちびっこみこしが温泉街を元気なねり歩き祭りも最高潮に。また、特設ステージ前では松之山中学校ブラスバンド部員がすてきな演奏で祭りに花を添えてくれました。夜は、特設ステージで「ものまねぞくろりショー」が行われ、楽しいおしゃべりとすてきな歌声に大きな拍手がおくられていました。祭りの最後は、夜空を彩る百発の花火が観衆を魅了していました。

温泉街を鼓笛隊パレードいよいよ開幕



温泉客から「かわいい!」と声かけられた稚児行列



夜空にたくさん華の大輪が



安吾第二の故郷松之山で

第3回“安吾大学”開催

司修氏、新井満氏らが「文学のふるさと」を語る



五月十二日、町民体育館で「第三回安吾大学」が開催されました。この安吾大学は、第一回が出身地の新潟市、第二回が坂口家の墓がある新潟市と開催され、今回は第二の故郷ともいえる当町での開催で、県内の主要な安吾ゆかりの地域を一巡したことになります。

安吾大学は、郷土出身の作家、坂口安吾の文学と人物像を顕彰することを目的とし、各地の有志が連携し合って実施されてきました。今回の会場となった町

民体育館には、町内外から約百二十人が集まりました。

まず、画家で川端文学賞作家の司修氏の講演がありました。司氏はその中で、「母親は松代町の寺田というところで生まれてからであった。また、私生児だったことで母親に憎しみを抱いて育った。親不孝したが、母親のことを何か残そうと小説を書いたのが作家としての出発であった。」などと語りました。

また、文学者のふるさととは「懐かしい」とか「落ち着く」とか

だけでなく、辛い問題も残されている。そして「文学者のふるさととは、山や川だけでなく、人間の心の中に存在するという気がする」とも述べました。

さらに、「少年時代の安吾も母親への憎しみを抱いており、小説の中に母親という憎しみをもったふるさとがあったのではないか。安吾の小説には、悪いことなどの反語があるがその中に善や美しいものが見える。これが安吾小説のリズムだ。それは安吾の活躍した時



代もあり、その時代に生きている安吾の気持ちを響かせたもの。時代が響かせたとすれば、それを引き出したのはお母さんだったのではないかと語りました。

次いで、公開座談会が行われました。座談会では、文芸評論家の若月忠信氏の進行で司氏、芥川賞作家の新井満氏、安吾の長男で写真家の坂口綱男氏、そして安吾の甥にあたる村山町長が参加して「私のふるさと感」や「文学のふるさと」などをテーマに終了予定時間をオーバーして語り合われました。

その後、会場を移し参加者との交流会も行われました。



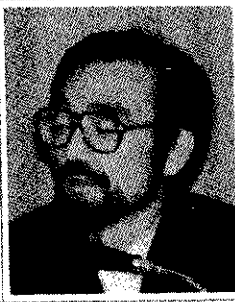
若月忠信氏
(文芸評論家)



村山政光氏
(松之山町長)



坂口綱男氏
(フォトグラファー)



新井 満氏
(作家)



司 修氏
(画家・作家)



最近、「認定農業者」という言葉を耳にしたことのある人が多いかも知れません。

簡単にいいますと、農業経営の改善を図るために自分なりの計画を立て、それが各市町村の「農業構造政策推進会議」で認定された人のことです。つまり、若いやる気農家と認められたということでしょう。今回の農業委員会通信は、この認定農業者についてご紹介します。

制度はいつから

いままでは「農用地利用増進法」という法律に基づいて、松之山町でも去年までの二年間取り組んできました。しかし、今年から法令が一部改正されて、名前も「農業経営基盤強化促進法」と変わり、認定基準も変わりました。

いま、町では地区ごとの説明会などを開いて新しい認定農家と組織づくりに懸命です。

どう変ったのか

認定農業者の認定期間は五年間ですが、いままでは主に規模拡大が目的でした。

しかし、新法では他産業従事者並の労働時間（短縮）と生涯所得をねらいとしています。松之山町では、五年先の農業所得は、五百万円を目標として、水稲・牛・野菜、きのこ、山菜、民宿などいろいろな指標ををかけて取り組むことになっています。

制度の背景は

ウルグアイラウンドの受け入れの結果、日本農業は大きく揺らいでしまいました。米も含め、外国の安い農産物が輸入されるようになったことで、いままでの農業の規模ややり方では太刀打ちできなくなるのではないかと心配されるからですが、外

認定農業者って何だ？

農業委員 山口清治

国から安く農産物が買えるならそれでよいと語るわけには行きません。大切な食料を輸入にばかり頼っているのは不安です。

そして、何よりも本場にやる気のある農家の生活を守り、支援しなければならぬからです。

認定メリットは

メリットとしては、税制上の特例とか制度資金の優遇措置があります。なかでも補助金は、認定農業者が対象になると言われています。

また、農業委員会でも農地の集積などに対して支援を行いますし、関係機関・団体はみな支援すると明言しています。

認定されるには

毎年五月・十一月の末日までに市町村長に申請書を提出して審査を受けるわけですが、国の認定基準の目標は大き過ぎるので松之山町では、独自に低く設定されています。年齢も五十歳台の人が何人も認定されています。そして、連絡会「山がさ」（会長・村山邦一さん）が

結成されていて、お互いの親睦、研修会などが行われています。

認定予定者数は、多い程いいです。前の認定者六十七人は全員予定しています。そして、各集落には一人以上必ずいてほしいと町では言っています。個人でも組織でもいいわけです。

それはなぜ

自然的、社会的に恵まれず農業の生産条件が不利な中山間地域のために、その地域の立地条件を生かした農業と活力ある農村づくりを目指して、「中山間地域総合整備事業」が農林水産省から出されました。

また、松之山では生産基盤や生活環境整備が大きく立ち遅れています。それらを整備するには莫大な事業費が必要で、とても町の財政では困難でしょう。だから政策にのっとった国・県の補助事業として進めなければならぬわけですが、そこには後継者がいなければ、またやる気農家がなければなかなか採択されにくいでしょう。

そこで、認定農業者制度等を活用して農家の生活の向上を図るのは勿論のこと、これら補助事業を大きく取り入れて、町の

活性化、近代化に弾みをつけたいねらいがあるわけです。また、大いに期待されるところです。

いま、農業課程の大学入試の倍率も非常に高い水準になっています。衰退ムードに負けない新しい農業への夢と意欲を持つ若い人たちが増えているからでしょう。松之山にも必ずいらっしやうと思えます。たくさんの方の参加を期待したいところです。認定農業者は、産業課農林係が主体となっています。

最後に推進の陣頭に立つ佐藤産業課長さんの言葉です。

農業委員の山口さんが言われるとおりです。町では五月九日より町内各地区を廻り認定農業者制度について説明会を開催しました。これからの国・県の補助事業は、その地区その集落に認定農業者がいるかいないかが事業採択の大きな要素になると考えられます。以上のようなことから各集落に一人以上の認定農業者を決めておかれることが大切なことと思います。

産業課長 佐藤民雄

歯の用心一口メモ

歯を大切に



人間の歯は、大人で28本（親しらずを除いて）はえています。むし歯や歯周病にかかってこの歯が抜けてしまうのですが、少なくとも20本はしっかり残っていないと、食事を思うようにとることができないという調査結果が出ています。

戦前に比べ、人間の寿命は20年以上延びてきているにもかかわらず、歯の寿命はほとんど変わっていないのが現状です。つまり、歯の無い人生が長くなっていると言っても過言ではないでしょう。

ワニのように、いくらでも代わりの歯が出てくるのであれば、何本抜けてもかまわないのですが、人間の歯はむし歯になったり、抜けてしまったりすると、決して元に戻ることはできません。今あるものを、いかに長く使うかが最大の問題となってきました。これはちょうど石油資源のようなものです。

限られた資源をいかに有効に使うか、今考えてほしいものです。新潟県歯科医師会

はっぴースマイル

5月に幼児の歯科検診がありました。

3歳児で「むし歯」のなかったお子さんを紹介します。



樋口綾香ちゃん
(湯山・伴助)



山岸彩美ちゃん
(大荒戸・下中村)



佐藤和也くん
(天水越・儀善)



金子輝くん
(西之前・浜海荘)



妻島真樹くん
(湯之島・平八)

児童手当を

受けられるみなさまへ

子供が生まれたら

児童手当の認定請求を忘れずに！

児童手当は、三歳未満の子供を養育している人に支給されるもので、家庭における生活の安定と次代を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

子供が生まれたら、出生届と一緒に児童手当の認定請求の手続きをしましょう。

認定後、申請した翌月分から

児童手当を受けている方は

毎年六月中に「児童手当現況届」の提出を！

これは、子供の養育状況を確認するためのもので、児童手当の支給を受けるすべての人が提出しなければなりません。

この届の提出がないと、六月以降の手当の支給が差し止められますのでご注意ください。

また、次のような場合も手続きが必要で、

◇引越など受給者、または子供の住所が変わるとき

◇子供が増えるなどして、手当

支給されます。

ただし、認定にあたっては所得制限があります。

☆児童手当の額（月額）

第一子……………五千元

第二子……………五千元

第三子以降……………一万円

原則として、毎年六月・十月・二月にそれぞれの前月分までが支給されます。

の額が増えるとき

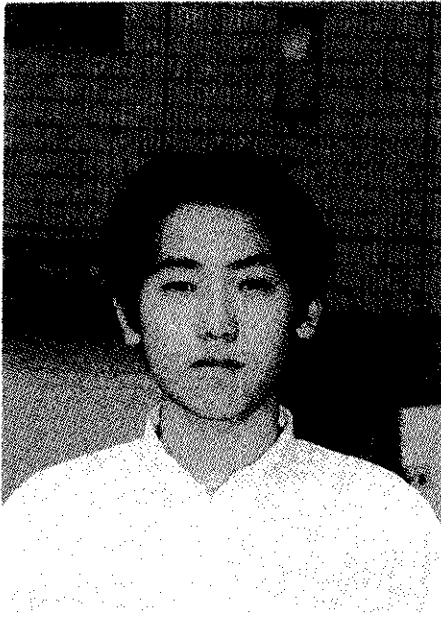
◇受給者が公務員となったとき

児童手当は、自動的に支給されるものではありませんので、気をつけましょう。

児童手当についての詳しい内容は、役場住民課の児童手当担当へ問い合わせください。

☎ 6-3131（内線54）

② ガンバレ! 青春



福原正樹さん (下川手・福徳屋)
 生年月日 昭和五十一年四月生まれ
 星座 おひつじ座
 勤務先 JAしづみ松之山基幹支所

この2カ月で思う事

4月から「JAしづみ松之山基幹支所」に勤めることになりました。

松之山基幹支所で約2カ月働いてみて思う事は、仕事の内容がとても難しいという事と先輩の皆さん方が親切だと思いました。

基幹支所の仕事では端末機という機械を使うのですが、いろいろな画面番号を覚えるのに苦労しています。

いまは、まだ仕事を完璧にはできませんが、早く仕事の内容を理解したいと思います。

そして、康尚さんのような先輩になれるように頑張りたいと思います。



楽しい愉快な

なかま ⑪

民謡 美松会

今月は、町内で民謡活動を行っている「美松会」のみなさんの登場です。

―美松会を紹介ください

会員数は、現在十五人です。今から十五年前、公民館が主催した民謡教室がきっかけでこの美松会が結成されました。

―会の活動をお聞かせください
 練習日は月三回で、十日町市

の関口越正先生の指導日が二回と自主練習日が一回です。

私たちの会は越正連合会に所属していて、連合会では発表会やお復習の会を開いています。

お復習の会は、年一回各地区(松代町・松之山町)会場を持ち回りで開催しています。今年は六月に松代町で開催の予定で、全員が張り切っています。

―民謡の魅力は

民謡という趣味によって、人と人のつき合いができます。

特に、民謡はそれぞれ個人の個性の歌で歌われるので、また新しい古いなどの流行がないのでいくらか同じ歌を歌ってもよいのが魅力です。

民謡というのは、歌えば歌うほど奥が深く味もできます。それだけに面白みがあるということです。曲は

いっぱい知っています。曲は同じ曲を何回も何回も歌います。自分が自信を持って歌える「持ち歌」は二、三曲くらいですね。

―民謡の難しいところ



民謡は詩です。歌はみんなそうですが、特に民謡はただ声を出して歌ってはだめです。多少の声の悪さはいいんで、その情景を出すことが必要です。それには節回しが大切です。民謡の難しいところは、この節回しですね。

―今後の目標や夢など
 仲間同士で助け合って、いっそう楽しい愉快な会にして行きたいです。

町の芸能祭も第一回目から私たち民謡教室が主体になってやって来しました。今度は郡内各町村の芸能を持ち寄った、第一回郡芸能大会を松之山町で実施したいと思っています。

民謡をやってみたい方がいましたらお気軽にご連絡ください。

―連絡先

松之山(三松屋) 高澤慎輔

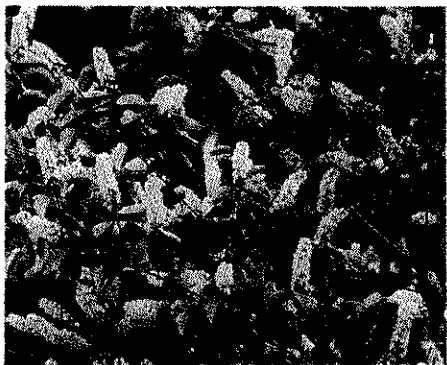
自然が 大好き⑪

ウワミズザクラ (バラ科)

〈俗名〉ナタツカ

山野に生える落葉高木。樹皮は暗紫褐色。若い枝は灰白色または紫褐色。葉が開いてから長さ6〜8cmの花をつける。若いつばみを塩漬けにして食べる。黒く熟した実を焼酎につけアンニゴ酒として香りを楽しむ。(松之山の植物より)

山を歩いているとまぶしい新緑の中に、アイスクャンデーのような形した白い花をたくさんつけた木があった。近寄って匂いを嗅いでみるとほんのり梅のような香りがした。そう言えば以前、塩漬けしたアンニゴを食べたことがあったが、やはり梅の香りがしたことを思い出した。



かすみ 香純ちゃん登場 (2歳)



福原諭祐・正子さん長女

(松口・保屋)



みなさん、こんにちわ。私の名前は、福原香純です。お母さんやお父さんたちは、私のことを「カッチ」と呼んでくれます。今月の七日で、満二歳になりました。私の好きな食べものは、ラーメンです。特に、お母さんが作ってくれたラーメンが大好きです。私、毎日おばあちゃんとはままごと遊びで遊んでいます。今日、久しぶりにお父さんと一緒に美人林に行ってきました。いま、林の中では小鳥が歌を歌っています。私も歌が大好きで、歌をよく歌います。今度、私の歌を聞きに来てね。バイバイ！(お母さんから一言)

素直で、思いやりのある子供になってもらいたいですね。

東京事務所 だより

No.14

都会は通勤地獄

人口の一種集中が生み出した弊害に、住宅の遠隔化と通勤の長時間化があります。

首都圏のサラリーマンの平均通勤時間は片道一時間三十分、二時間以上という人もたくさんいます。

また、高崎や那須塩原から新幹線で通勤している人もおり、思わず「ご苦労様です」と声をかけたりします。

通勤時間が長くなるにつれて会社の始業時間は遅くなり、ほとんどの会社が九時から十時の間となっています。

そのため終業時間も遅くなり、残業や接待などは自分の家に帰えりつけるギリギリの電車までとなります。

午前八時台のラッシュ時には二分間隔で電車が発着し、ホームは身動きができないほどの混雑ぶりです。

十両編成の電車には松之山町の人口を上回る四千人の人が詰め込まれ、仕事前から疲れ切



った表情をしています。

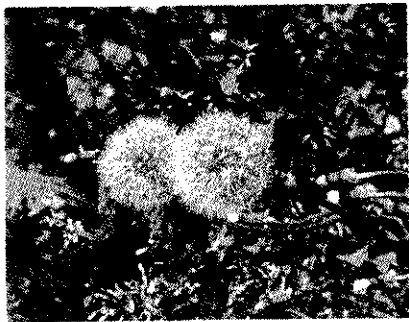
駅の売店では栄養ドリンクが飛ぶように売れ、人の流れはおとなしい羊の群のようです。

混雑時には人の流れに身をまかせ、急いでいても走ることができないのであきらめるしかないのです。

通勤地獄などない松之山ではとても想像できないと思います。が、東京ではこれが普通の出来事なのです。

通勤だけを考えれば、田舎と都会のどちらが人間らしいかすぐにはわかんないと思います。

東京事務所 佐藤



黄色のきれいなタンポポの花も、いつの間にか綿のような白く丸い形に。風が吹くと間もなく長い空の旅へと出発です。

風のつて
長い空の旅へ！



皆さんからの話題、情報お待ちしております。

総務課行政係 ☎6-3131 内線23

空き缶やゴミを捨てないで！

全町でクリーン大作戦

「わが町をみんなの力で美しく」を合言葉に、5月14日(日)の午前7時から1時間、全町で「クリーン大作戦」が実施されました。当日は朝から小雨が降る少し肌寒い天候でしたが、各集落の集合場所にはたくさんの方から集まってくれ、各班に分かれて道路の空き缶やゴミ拾いなどの清掃活動が行われました。相変わらず多いのが空き缶で、鉄くずや家庭のゴミなど合わせて約1.2トンが回収されました。道路は大変きれいになりました。みなさんご苦労様でした。



さあ！手をあげて渡ろう

松之山保育所で交通安全教室

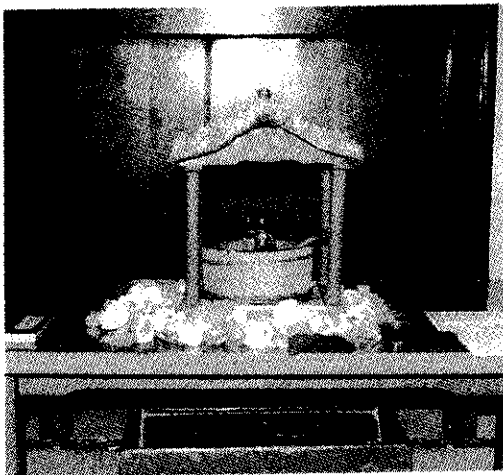
「春の全国交通安全運動」期間中の5月18日、松之山保育所で交通安全教室が行われました。まず、保育所でお話しとビデオで交通安全や横断歩道の渡り方などを勉強した後、町中に出て実際に横断歩道を渡りました。園児の中には、はじめて横断歩道を渡るため少し戸惑いの様子もありましたが、富所巡査部長の指導のもと「手を上げて」「右見て・左見て・右見て」としっかり交通ルールを守り元気よく行動していました。「未来にとどけ！ 願いのかけはし 交通安全」

あの青い鳥が“オオルリ”だよ

美人林で第39回町探鳥会

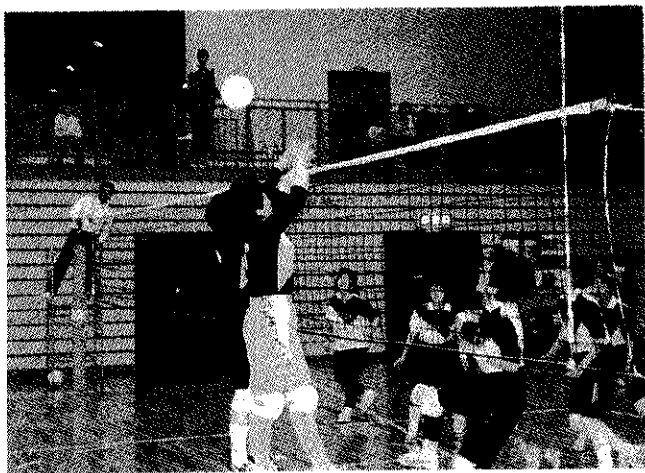
夏鳥の季節が到来。5月28日(日)、ブナの新緑が萌える松口の美人林周辺で「第39回松之山町探鳥会」が行われました。集合時間は午前4時30分、続々とウオッチャーが集まってきました。その人数は約100人。開会の挨拶と探鳥会の説明の後、3コースに分かれて探鳥に出発。耳を澄ますとあちこちからきれいな野鳥のさえずりが聞こえてきました。ウグイス、オオルリ、キビタキなどなど。また、その美しい姿も存分に堪能させてくれました。この日の確認数は40種でした。





おいしい甘茶はいかがです 小谷で「甘茶の会」開く

5月8日、今年も小谷集落では、後継者会が中心となって「甘茶の会」を催しました。甘茶の由来は、灌仏会（かんぶつえ）ともいい、お釈迦様の誕生を祝う春盛りの花祭りのこと。集会所の二階には、花で飾られた小さな堂の中にお釈迦様の像が安置され、お参りした人は、その像に甘茶をかけてからいただきます。この日も大勢がお参りし、独特な自然な甘味のお茶を楽しみました。



おかあさ〜ん「ナイス・スパイク」 婦人バレーボール大会開催

初夏を迎え、いよいよスポーツ活動が盛んな季節となりました。町のスポーツ大会のトップをきって5月26日、町民体育館で「婦人バレーボール大会」が開催されました。試合は4チームのリーグ戦で行われ、強烈なスパイクやナイス・レシーブに応援席から大きな声援が贈られていました。試合の結果は、優勝－松里、2位－浦田、3位－東川、4位－松之山でした。

腰が痛〜い！でも収穫期が楽しみね

貸農園で田植え作業

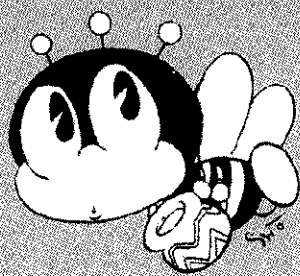
朝から快晴に恵まれた5月20日、グリーンリース事業「ふるさと貸農園」の田植えがありました。この事業は、今年度第2回目の契約が行われ、20組が3年間の貸農園に参加します。この日の田植えには、約60人が参加。新しく契約した組で初めて田植えをする人、再契約で田植えはもうすっかり板についた人と貸農園は田植え作業で一日にぎやかでした。みなさん、収穫期が楽しみです。



牧場は広くて“モオー”最高 大蔵寺高原牧場で開牧

5月29日、大蔵寺牧場で開牧が行われました。この日入牧した牛は、親牛が30頭と子牛が5頭。飼主の車で運ばれてきた牛たちは、体重測定や血液検査などの健康チェックが行われた後、青々として牧草が生い茂る広い草原に放されました。今年は、約60頭の牛が放牧される予定となっています。





湯 米 ハート ゆ め ところ

No.13 公民館 ☎6-2265 担当 武田

事業内容

6/10
7/9

親子映画の夕べ

▼上映作品 特別大作アニメ

「ぼくは孫悟空」

手塚治虫原案による最後の作品。「地球に緑と平和を」「ガラスの地球を救え」と訴え続けた手塚治虫の熱い思いが伝わります。(70分)

▼期日 6月10日(土)

▼時間 午後7時30分

▼場所 自然休養村センター



上越スポーツフェスティバル

楽しくスポーツ、いきいきライフ。松之山町からは、次の二種目に参加します。

▼参加種目
○婦人バレー 松里婦人バレー
(6月11日 リージョンリーグ上越)
○ソフトバレー 美人林チーム
(6月18日 大島村)
県のスポーツフェスティバルに進出めざしてファイト!

ニコニコ教室

6月のニコニコ教室は、
○おやつ作り(とうふを使ったダンゴ)
○さわやかウォーク

▼期日 6月14日(水)

▼時間 午前9時～11時

▼場所 町民体育館

朗読教室

6月の朗読教室は、

松之山の民謡 天ぶくバラバラ

向田邦子 父の詫び状

坂口安吾 桜の森の満開の下から

▼期日 6月16日(金)

▼時間 午後7時30分

▼場所 自然休養村センター

歴史教室

今年の歴史教室のテーマは、「地域の民俗、産業、文化の歴史を語る」

です。歴史を学ぶことは、よりよい未来を築くことにつながります。みなさんで学んでみませんか。第一回は、

「温泉・観光・振興」

▼期日 6月16日(金)

▼時間 午後8時～9時30分

▼場所 自然休養村センター

▼講師 関谷哲郎先生

第18回健康マラソン

初夏のさわやかな風をうけ、いい汗を流してみませんか。どんなにも気楽にご参加ください。

▼期日 6月24日(土)

▼時間 午前8時40分

▼場所 休養村センター周辺

▼種目 1km 幼児・親他

▼申込 2km 小中高生・一般

当日配布のチラシで、当日受付もいたします。

町民バレーボール大会

町内及び近隣町村のバレーボール愛好者が、2日間にわたって熱戦をくりひろげます。

▼期日 6月21日(水)・22日(木)

▼時間 午後7時

▼場所 町民体育館

▼表彰 1～3位に賞状と賞品

▼編成 1チーム6～12名

▼申込 公民館(6-2265)

※切 6月16日(金)

郡青年大会

東頸城郡の青年が一同に会し、日頃の練習の成果を競います。

▼参加種目 バレー、羽球、野球、卓球、バスケット

▼期日 7月2日(日)

▼場所 松代町

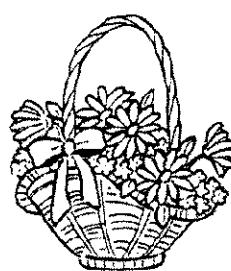
生花教室

身近かな山野草を使って生け花を楽しんでみませんか。

▼期日 7月3日(月)

▼時間 午後8時～10時

▼場所 自然休養村センター



第8回長なわとび大会

心をひとつにしてみんなでジャンプノ大会記録は134回、昨年の優勝は鏡ヶ池チームの120回です。みなさんお誘い合わせの上挑戦して下さい。

▼期日 7月8日(土)

▼時間 午後7時～9時30分

▼編成 女子2名以上、大人2名以上で12名(含まわし手)

▼表彰 1～3位

ジャンプ賞

スーパージャンプ賞

▼申込 6月30日まで公民館へ

(申込書は公民館にあります)

松之山町湯鳥プラン策定状況

松之山町の生涯学習推進計画「松之山湯鳥プラン」の策定がいよいよスタートしました。生涯学習という言葉はかたい感じがするというので、松之山の自慢のお湯と野鳥をもとに、生涯学習に取り組むことによって心にゆとりを持った生活を送ろうという願いから「松之山湯鳥プラン」と名付けました。

5月の生涯学習推進会議では、上越教育事務所から社会教育課長の磯貝大二先生をお迎えし、研修を深めました。さらに、組織作り、推進目標の検討を行いました。

〔松之山町生涯学習推進会議組織〕

- ・委員長 本山秀昭（教育長）
- ・副委員長 柳沢晃英（社会教育委員長、松小校長）
- ・各部長、副部長

どこでも学部会	なんでも学部会	だれでも学部会
部長 木澤敏明	阿部忠孝	福原公望
(松中校長)	(分校教頭)	(教育委員長)
副部長 福原 豊	柳 靖治	石塚幸貞
(商工会長)	(体協副会長)	(浦田協議会)

〔生涯学習推進目標〕

松之山町の生涯学習の推進について、生活・健康・スポーツ、文化の面から目標を検討しました。熱心に検討しましたが、時間に限りがあるため目標の設定までには至りませんでした。6月の推進会議でさらに検討します。

特別文化講演会

家庭教育の根っこにあるもの

家庭教育カウンセラー 内田玲子先生

6月26日(月) 午後 3:00～5:00

会場 自然休養村センター大会議室

いじめは、親の日常生活の中で作られるものです。姑との感情の吐け口に使われている子供、ガミガミと口うるさく八ツ当たりされている子供がオドオドビクビクしているとか、子供の意志に関係なく、親のスケジュール通りに振り回された子供。子供がいじめられ、何かのせいにしても解決しないでしょう。

日常生活の中に根のあることを認めることが大切です。

著書「いじめの根っこ」より



講師プロフィール

- ・昭和11年愛媛県生まれ
- ・昭和55年より家庭教育カウンセラーとして全国で講演を続ける
- ・平成2年2冊の本が日本PTA協議会の推薦図書となる

新刊図書紹介

いじめの根っこ	内田玲子
21世紀への旅立ち	内田玲子
大迷路ジュニア	みぞろぎ孝
学校に行きたくないひに読む本	現代児童文学研究会
音楽を聞きながら読む本	現代児童文学研究会
おかあさんがいない日に読む本	現代児童文学研究会
おしゃれパーティアイデアブック	野原ゆみ
Momotaro, The Peach Boy	ももたろう 中山兼好
この恋は、わたしの出番	青島美幸
野山をあるく	成田和夫
トランプの手品	歌崎秀史
パラサイト・イヴ	瀬名秀明
ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!	日本テレビ編
狂骨の夢	京極夏彦
運如	五十寛之
マインドコントロールの恐怖	スティーヴン・ハッサン

施設紹介

松之山町民テニスコート

生涯学習の一貫として、テニスに取り組んでみませんか。昨年全面改修し、美しく生まれかわった町民テニスコートが、みなさんのおいでをお待ちしています。

▼施設の概要

○オールウェザーコート2面

○夜間照明4基

○審判台2

○ベンチ2

▼用具の貸し出し

○ラケット12本

○テニスボール

▼利用の方法

公民館に事前予約するか、当日利用の時は公民館職員に申し出る。



(土、日、祝祭日は要予約)

▼利用料金(2時間以内)

○昼間

- ・町内者 無料
- ・町外者 1コート 2000円

○夜間

- ・町内者 1コート 1000円
- ・町外者 1コート 3000円

▼所在地 松之山町松之山

▼問合せ 町公民館(三雲)

お知らせ

年に一度の 健康チェック!

7月3日(月)から
7日(金)までの5日間

町総合検診を 実施します

住民課

自分自身の健康チェックです。
積極的に受診しましょう。

毎年実施しています町の総合
検診が、今年も7月3日から町

民体育館で行われます。
検診対象者のみなさんには、
事前に受ける検診項目の希望を
出していたいただいています。一
年に一回の「健康チェックの場」
ですので、ぜひ検診を受けてく
ださい。



検診料は後日徴収します。

今年も昨年と同じく、すべて
の検診が終了したのちに検診料
を徴収いたします。

徴収方法は、それぞれみなさ
んから納税等で契約いただいで
いる各金融機関の口座より引き
落としをさせていただきます。

引き落としの時期及び明細に
つきましては、後日連絡いたし
ますので何分のご理解とご協力
をお願いします。

〈検診日程〉

詳しい検診日程は、後日各世
帯にご案内します。

〈問い合わせ〉

役場住民課 保健衛生係

(☎ 6-3131 内線52)

監視区域の 指定を解除

松之山町農業委員会

新潟県では、平成7年6月1
日より、土地売買届出の監視区
域指定を解除しました。

これにより、松之山町内の南
越後リゾート指定地域を監視区
域としていましたが、解除とな
ります。

今後は、一ヘクタール以上の
土地売買についてのみ届出が必
要となります。

詳しくは、町農業委員会へ

☎ 6-3131 内線43

警察官A

(大学卒)の募集

安塚警察署

県民の生活を守る、正義感あ
ふれる若者を募集します。

〈採用予定人員〉

男子警察官A 28人程度

婦人警察官A 6人程度

〈受験資格〉

昭和43年4月2日から昭和49
年4月1日までに生まれた者
で、学校教育法による大学(短
期大学を除く)を卒業した者
又は、平成8年3月31日まで
に卒業見込みの者

〈採用試験受け期間〉

5月9日(火)から6月19日(月)ま
での間

〈第一次試験〉

7月9日(日) 新潟県庁

〈願書・問い合わせ〉

警察署・交番・駐在所

写真展を開催中

振興課

いま、町内で二つの写真展を
開催しています。

その一つが「ジョニー・ハイ
マス写真展「たんぼ」」です。ハ
イマス氏が全国各地の農村を旅
しながら撮影した「たんぼ」の
写真45点が展示されています。

そして、もう一つが「第三回美
しい日本のむら景観」写真展」
です。農山漁村の美しい景観を
全国に広く紹介し、景観の保全
や形成を推進するために農林水
産省が実施しているもので、第
三回コンテストで表彰された27
地区の写真を展示しています。

ぜひ、ご覧ください。

〈期 日〉

平成7年6月8日〜11日

〈会 場〉

町自然休養村センター

雨の日は交通事故に気をつけましょう

6月は雨の多い季節で、肉体的・精神的に不快感を感じる
時期です。

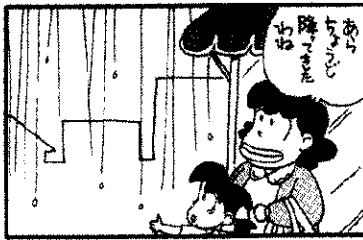
雨の日は晴天より「制動距離が長くなる」「周囲が見えに
くい」など条件が悪く、特に降りはじめに交通事故が多発す
る傾向にあります。

雨の日は、交通事故に十分気をつけましょう。



6月の交通安全 キャンペーン

アイラブ ゆうちゃん



三月二十七日、浦田駐在所に新たに五十嵐巡査が赴任されましたので、ご紹介しました。出身地は、どちらですか
長岡市の四郎丸です。

浦田駐在所 訪問記



◇前任地は、どちらでしたか
小千谷警察署の中で、パトカーに乗っていました。
◇ご家族を紹介ください
家族は、妻と小学校二年生の長女ひとりの三人家族です。
◇町の印象はいかがですか
私は、浦田に希望して来ました。いろいろな先輩からいいところだと聞いていましたので、希望どおりに来れて良かったと思っています。
印象は、雪が多いということと地域の住民性がすごくいいところだなと思いました。
◇趣味は、また休日は何を
趣味は、海づりとアウトドア

です。浦田には、きれいな鳥がいたり山野草がいっぱい咲いているので、それもやってみたいですね。休日は、実家に帰ったり買い物したりしています。
◇将来の夢は何がありますか
家族全員が、健康で平穏に暮らして行かればいいですね。それと、北アルプスの槍ヶ岳に登れたらいいと思います。
◇町民のみなさんに一言
地域的に道が狭くカーブも多いので、都会から来る人の多い事故に注意してほしいと思います。それと、車のシートベルトとバイクのヘルメットの着用を必ずお願いします。
また、オウムの関係もいろいろありますので、空き家の借用など何か不審なことがありますたらご連絡をお願いします。

町民の合言葉

町民憲章

昭和53年7月24日制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、みんなでよりよい町づくりをしよう。

- 1、美しい緑と雪の中で、心豊かな人になろう
- 1、ブナの梢が触れ合うように、運命の心をもとう
- 1、湧きいづる温泉(ゆ)のよううに、創造の力を高よう

町の木 ブナ
町の鳥 アカショウビン
町の花 シラネアオイ

柳友作品紹介
散る時に感謝が言える間が欲しい
人柄の前も後ろも笑い声
悠々と生きて行きたい雲を見る
散り終えた花の命を手入れする
人一人好いて自分を磨いている
(お詫びと訂正)
先月号の川柳で「治ったらきつと帰ると抱いて遊ぶ」は、「治ったらきつと帰るを抱いて遊ぶ」の誤りでした。お詫して訂正いたします。

川柳
梅雨空と紫陽花ほどに馬が合
平凡に生き幸せをかみしめる
見るものはニュースに川柳美人アナ

黒倉 草村正孝(一枚田)



ミズバショウ

温泉定休日				
温泉センター		翠の湯		
6月	8	22	15	30
7月	6	20	15	31

戸籍の窓

おめでた(出生)

(生年月日)

裕平ちゃん	相沢恵一・節子さん	
	松之山(尾張屋)	7・4・25
真依ちゃん	井川勝博・和子さん	
	松之山	7・4・28
和樹ちゃん	高橋長生・恵美子さん	
	湯本(川向)	4・4・30
模那ちゃん	小口武宏・恵里子さん	
	松之山(みのや)	7・5・22

おくやみ(死亡)

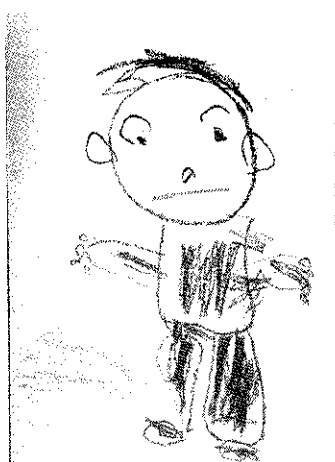
(死亡年月日)

樋口榮次郎さん	72歳	
	中尾(宮下の家持)	7・5・10
樋口 シゲさん	84歳	
	光間(行屋)	7・5・19
妻嶋 重雄さん	75歳	
	田麦立(向)	7・5・23

※5月1日から31日までの届出分です。

※広報に載せてほしくない方は、届出のときに窓口にお話してください。

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



〈うさぎ組〉

あいざわゆきひくん

(水梨・原)

砂場であそんでいるところです



〈うさぎ組〉

わくいはるなちゃん

(松之山・浦井)



みんなで散歩に行くところです

8日	第8回長なわとび大会	3日	町総合検診 (7日まで、町民体育館)
2日	郡青年大会(松代町)	24日	第18回健康マラソン
21日	町民バレーボール大会	15日	町消防団地域想定演習
11日	町消防団員講習	28日	第39回探鳥会
25日	農業委員会総会	21日	ジンギスカンまつり
20日	松之山温泉まつり	18日	婦人検診(19日まで)
14日	第12回町クリーン大作戦	12日	第三回安吾大学 (20日まで実施)
11日	春の全国交通安全運動	9日	町観光協会総会
8日	町消防団分団長会議 (5日まで、浦田地区)	3日	成人式(大蔵寺高原) 越後松之山山菜残雪塾
2日	町老人クラブ会長会議	2日	町老人クラブ会長会議
2日	町老人クラブ会長会議	2日	町老人クラブ会長会議

こよみ



町の動き

6月1日現在

総人口 3,546人 (-1)

男 1,726人 (-1)

女 1,820人 (0)

世帯数 1,177戸 (+1)

() 内は前月との比較

編集室から

亥年も六月と半年を迎えました。この六カ月の間に、実に大きな事故や事件がありました。一月の阪神大震災から始まって、三月の地下鉄サリン事件とオウム問題、そして五月の北海道での地震続発やサハリン大地震など悲しいニュースの途絶えることがありません。亥年は過去にもいろいろな出来事が起っているようですが、やっぱり本当なのでしょうか。子年まで七カ月、これからは悲しいニュースでなく、楽しいニュースがいっぱいあつてほしいと思います。▼六月は、ホテルが楽しみです。夜になると、美しい光を放つて飛ぶホテル。子供のころ、「ぼくは、来い……」と歌いながらホテルを追ったものです。みなさんもホテル観賞いかがですか。